

公表

事業所における自己評価総括表（児童発達支援）

○事業所名	ふりすくもーど			
○保護者評価実施期間	R7年3月10日 ～ R7年4月10日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数)	9
○従業者評価実施期間	R7年4月1日 ～ R7年4月10日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	R7年4月28日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎月カレンダーを作成し、保護者へお渡ししている。	利用しているこども全員が、分け隔てなく様々な活動に参加できるよう工夫している。	その日の様子によって、参加が難しいお子さまへの、アプローチ法をさらに充実させていきたいと思います。
2	こどもたちが安心感を感じながら、楽しく通所している。 (児童、保護者の満足度が高い。)	個々のペースを大切にし、日々変化していく子どもたちをチームで支援することにより、安定した支援が出来るように、配置等を工夫している。	より子どもたちに必要な療育が出来るよう。イベント等をさらに充実させていきたいと思います。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	緊急時の対応マニュアルは整っており、訓練も行っているが、保護者へ情報が伝わりにくい状況となっている。	保護者へ必要な情報発信を行っていく必要がある。	面談の際に個々で説明を行う他に、SNS等を使用して情報の発信も行っていく必要がある。